



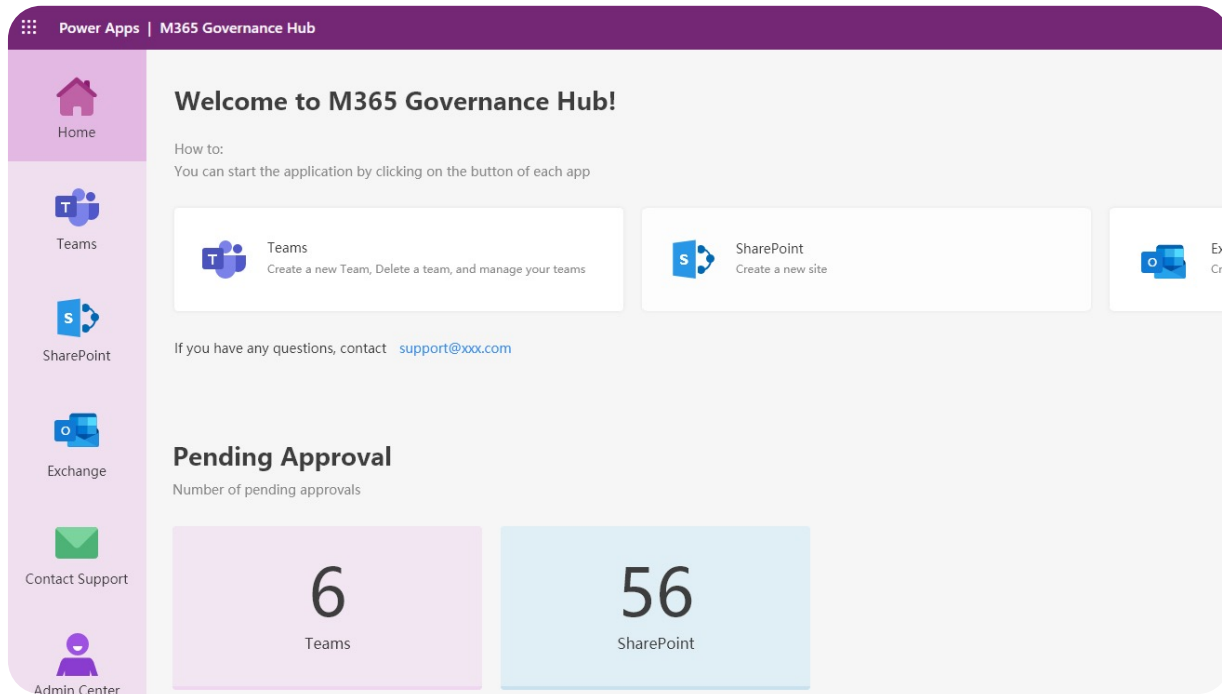
M365 Governance Hub

製品概要

M365 Governance Hub

運用タスクの自動化・ワークフローで M365のコラボレーションを活発に

管理者の運用タスクを一画面に集約し、セルフサービスを提供。 Teams/SharePoint/Exchange のガバナンス設定および運用管理を自動化することで、IT部門の負担を削減し、利用者が自由にコラボレーションできるようにします。



チームやサイト、配布リストを利用する際にこのようなお悩みありませんか？



- 1 ユーザーがアプリ上で自由にチーム作成や権限が付与できてしまうと、社外秘の情報が外部に漏れてしまい、企業としてのコンプライアンス問題に繋がってしまう可能性がある
- 2 ユーザー側では作成や権限がないような、情シスでの徹底したガバナンスにより、ユーザービジネスの効率性を損なっている
- 3 「ひとりIT担当者」では日々変化するクラウドの維持管理やユーザーのサポートをリソースを割くのは限界がある

日常的に使用する「Microsoft 365」は、IT担当者にとって
管理負担が膨大 or 管理ができていない

これだけはやっておきたいM365運用

ユーザー中心の自由なコラボレーションを損なわずに、セキュリティとコンプライアンスに準拠する運用設計をすることがM365活用 (IT管理者の負担削減) のカギとなります。



所有者の用途に応じたツールを提供する

利用するツールごとに組織内のユーザーとゲストの活動範囲を定義する



所有者や有効期限、アクセス権を識別・棚卸しする

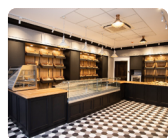
データの種類や期限、所有者を明確にすることでいつも整理された状態にする



公開範囲を制限し、データの漏洩や散在を防止する

データを盗まれない仕組みを実現する

M365 Governance Hub 主な機能



所有者の用途に応じたツールを提供する

- ・ チーム/サイト/配布リスト作成、変更、削除の申請フォーム
- ・ プライバシー設定や機密ラベルの設定
- ・ 管理者やメンバーの設定
- ・ ゲストアクセスのON/OFF
- ・ 申請内容に応じた自動作成と承認ワークフロー



所有者や有効期限、アクセス権を識別・棚卸しする

- ・ 所有者の一覧表示
- ・ 有効期限の設定、事前通知、自動削除
- ・ ゲストユーザーの自動削除、削除/延長申請



公開範囲を制限し、データの漏洩や散在を防止する

- ・ 機密ラベルに応じたコンテンツやサイトの保護
- ・ チーム/サイトへのアクセス制御
- ・ 外部共有や非管理デバイスからのアクセス制御



M365 Governance Hub導入後の運用タスク

「M365 Governance Hub」を利用すると「チーム / サイト / 配布リスト」に関するIT管理者の管理負担が**最大1/3削減!**

ユーザーが実施する運用タスク

- ・ チーム・サイトの作成
- ・ 共有メールボックス・配布リストの作成
- ・ 利用者・所有者の設定
- ・ 外部共有 (ゲストアクセス) 設定
- ・ ユーザーや管理者の追加・削除
- ・ アクセス権限の変更
- ・ チーム・サイト・ファイルの断捨離
- ・ 有効期間の延長
- ・ 組織改編時の移管作業

IT管理者が実施する運用タスク

- ・ 利用状況や監査ログの監視
- ・ 個別申請受付および対応
- ・ セキュアスコア・コンプライアンススコアの監視
- ・ 利活用促進施策
- ・ 利用ガイドラインの作成と周知
- ・ サービスアップデートの監視

M365 Governance Hubの導入フロー



1 商談

お客様の現状をヒアリングさせていただき、最も効果的なプランニングをご提案

2 ご契約

提案内容にご納得いただけた場合のみご契約

3 運用開始

ご支援先企業様に対するカスタマーサクセスチームが徹底支援を実施いたします

FAQ

よくある質問

Q. 運用開始までの期間はどれくらいですか？

A. 要件のお伺いから、設定・試験作業で最短で1か月半程度になります

Q. 機能追加はできますか？

A. 要件に従って拡張することが可能になります

Q. 社員の一部のメンバーのみライセンスを購入できますか？

A. Microsoft Teams を利用する方全員分のライセンスが必要になります

M365 Governance Hub の機能一覧

#	分類	機能	備考
1	Teams	チームの新規作成	
2	Teams	チームの削除	
3	Teams	チームのリストア	削除されてから30日以内
4	Teams	申請済みチームのクローン作成	
5	Teams	申請一覧	
6	Teams	承認一覧	
7	Teams	ゲストユーザードメイン追加	
8	Exchange Online	メーリングリスト(配布リスト)の新規作成	
9	Exchange Online	メーリングリスト(配布リスト)の情報変更	
10	Exchange Online	メーリングリストの削除	
11	Exchange Online	メーリングリストの所有者変更	
12	Exchange Online	共有メールボックスの新規作成	
13	Exchange Online	共有メールボックスの情報変更	
14	Exchange Online	共有メールボックスの削除	
15	Exchange Online	共有メールボックスのアクセス許可変更	

M365 Governance Hub の機能一覧

#	分類	機能	備考
17	Exchange Online	セキュリティグループの新規作成	
18	Exchange Online	セキュリティグループの情報変更	
19	Exchange Online	セキュリティグループの削除	
20	Exchange Online	セキュリティグループの所有者変更	
21	Exchange Online	セキュリティグループのメンバー追加/メンバー削除	
22	Exchange Online	リソースメールボックスの新規作成	
23	Exchange Online	リソースメールボックスの情報変更	
24	Exchange Online	リソースメールボックスの削除	
25	Exchange Online	承認一覧	
26	SharePoint Online	サイトの新規作成	
27	SharePoint Online	サイトの削除	
28	SharePoint Online	サイトのリストア	削除されてから30日以内
29	SharePoint Online	ハブサイトとして登録	
30	SharePoint Online	申請一覧	
31	SharePoint Online	承認一覧	
32	SharePoint Online	ゲストユーザードメイン追加	
33	全般	日本語/英語対応	
34	全般	既存オブジェクトのインポート	
35	お問い合わせ	問い合わせの新規作成	
35			



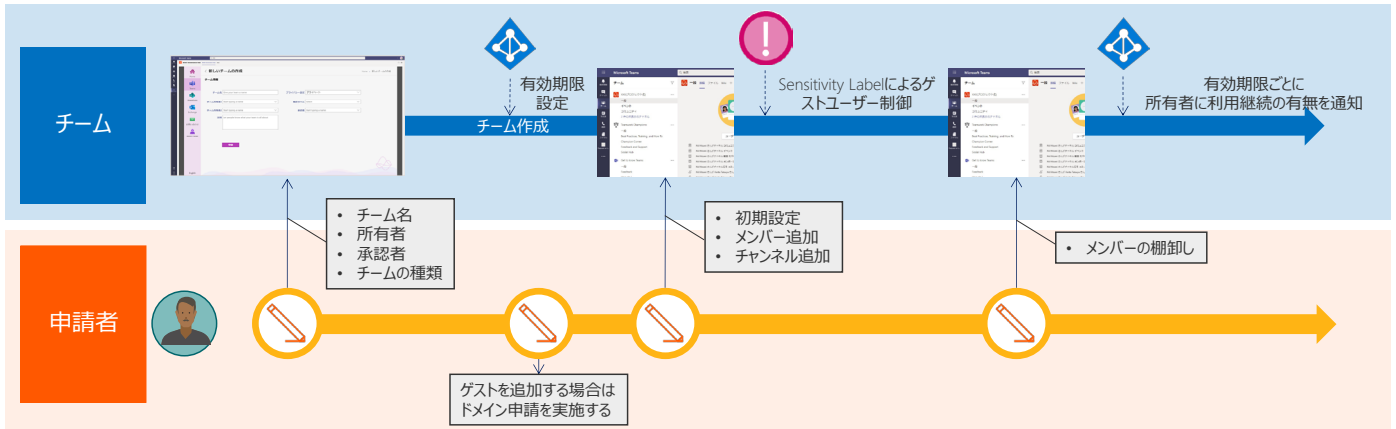
導入後の運用フロー

(例) チーム払い出しフロー

誰でもチームの払い出しが可能。承認され次第チームが作成される。

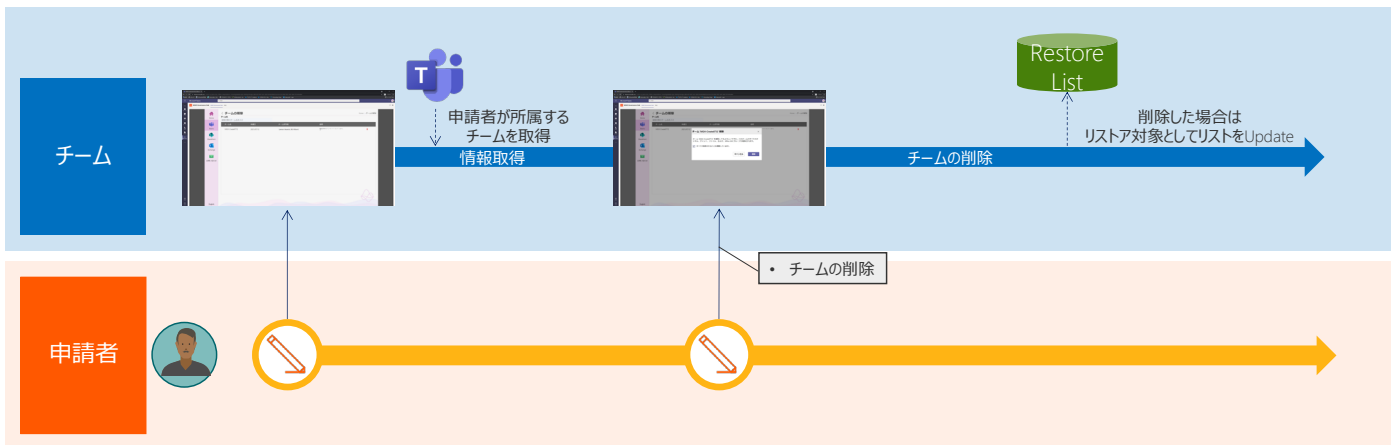
ゲストユーザーの登録可否はSensitivity Labelにより決定される。

ゲストユーザーを追加前にドメイン申請しておく必要がある。



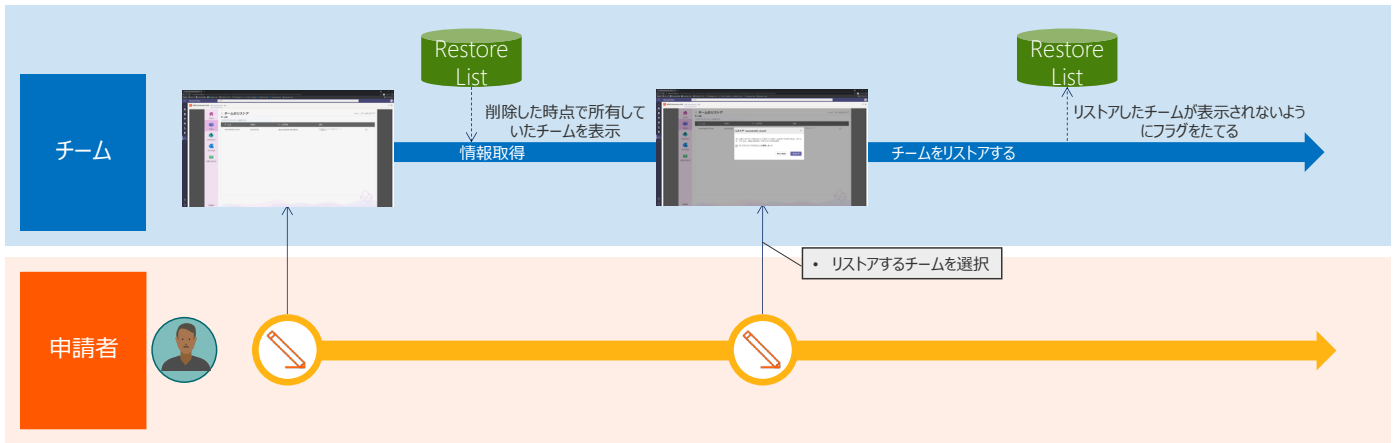
チームの削除フロー

自身が所有者となっているTeamsを削除できる。

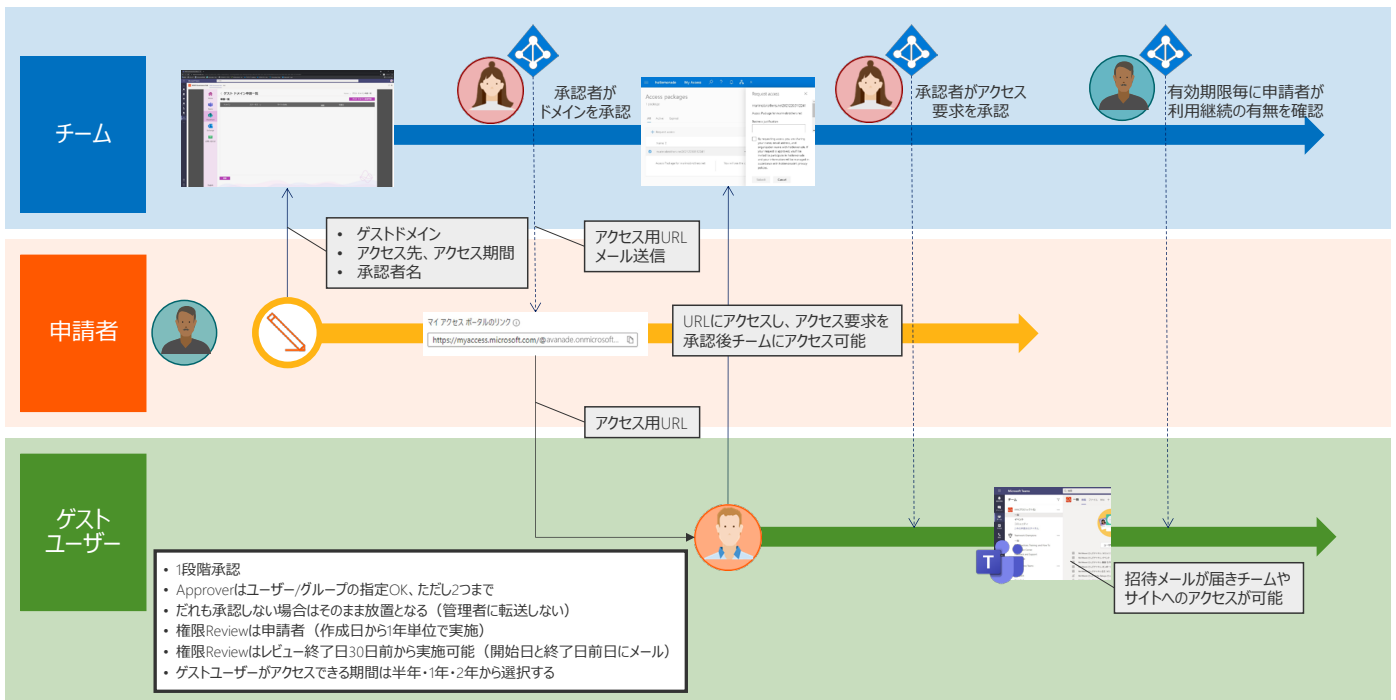


チームのリストアフロー

削除されたTeamsのOwnerだけがチームをリストアできる。(削除後90日経過したチームは表示されない) 承認は不要。



ゲストドメインの追加フロー





お問い合わせ

本サービスに関するお問い合わせや、トライアルをご希望の場合は、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

Avanade Japan

Business & Technology Integration team

お問い合わせ窓口担当

メールアドレス： japanbti_support@avanade.com

本資料情報は2021年11月現在のものです。

Microsoft、Microsoft Teams、Microsoft SharePoint、Microsoft Exchange Online は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

